

平成26年8月18日

報道機関各位

長岡市市長政策室政策企画課長



長岡市

公立大学法人

長岡造形大学理事長が交代します

平成26年8月31日をもって、公立大学法人長岡造形大学理事長 豊口 協 氏が一身上の都合により退任されることに伴い、**水流 潤太郎 氏**を次期理事長予定者として決定いたしました。次期理事長の任期は、平成26年9月1日から平成30年3月31日までの期間となります。

※ 公立大学法人長岡造形大学は、理事長と学長を別に任命しており、理事長については、地方独立行政法人法に基づき、設立団体の長である長岡市長が任命します。

長岡造形大学理事長交代について市長コメント

豊口氏は、平成6年の長岡造形大学開学から学長に就任し、平成11年より学校法人の理事長を兼任ののち、平成16年から理事長に専任されました。

今年4月1日の公立法人化後も、理事長として大学運営の指揮をしていただいたところですが、このたび退任願が提出され、受理いたしました。

豊口氏は、まさに開学の祖として、長岡造形大学の基盤を盤石なものとし、大学の発展に寄与していただきました。誠にありがとうございました。

後任の水流氏は、国土交通省、そして独立行政法人 都市再生機構の理事を務めるなど、市民協働型まちづくりのプロであります。長岡造形大学には、今後はこれまで以上に市民参加のまちづくりに携わってほしいという思いがあります。

水流氏には、今日までの経験を生かし、時代の要請と地域の期待に真に応えることのできる大学を目指し、これまで以上に市民、企業、NPO、地域、行政と連携して、地域の産業や、まちづくりなど担う人材の養成に努めていただきたいと思います。

【水流 潤太郎 氏のプロフィール】

1 前職

独立行政法人 都市再生機構理事(都市再生業務等及び都市再生部門経営担当)

2 経歴

昭和31年8月生まれ

昭和56年3月 東京大学大学院 工学系研究科(建築)修了

昭和56年4月 建設省 採用

平成24年7月 独立行政法人 都市再生機構 理事

平成26年7月 国土交通省 退職

裏面に続く

水流潤太郎 次期理事長 予定者コメント

このたび、森市長から長岡造形大学理事長の職を拝命することになりました。森市長とは、建設省以来のお付き合いであり、これまでまちづくりをとおして、住民参画や、地域貢献など、地域社会の新たな価値創造のお手伝いをして参りました。理事長就任を前にして、明日を担う若い人材育成の現場に立つ喜びと責任を強く感じております。

9月からは、和田学長とともに適正な大学経営と教育研究の高度化を進め、長岡造形大学の中期目標である「将来にわたり、時代の要請と地域の期待に真に応えることのできる、より魅力と実力のある大学として、さらに成長」を目指し、組織運営に全力投球して参ります。

【参考法令等】

○地方独立行政法人法（抜粋）

第十四条 理事長は、次に掲げる者のうちから、設立団体の長が任命する。

- 一 当該地方独立行政法人が行う事務及び事業に関して高度な知識及び経験を有する者
- 二 前号に掲げる者のほか、当該地方独立行政法人が行う事務及び事業を適正かつ効率的に運営することができる者

○公立大学法人長岡造形大学定款

第8条 法人に、役員として、理事長1人、副理事長2人、理事3人以内及び監事2人以内を置く。

第9条 理事長は、法人を代表し、その業務を総理する。

第10条 理事長は、市長が任命する。

〔 問い合わせ：政策企画課長 中村 TEL 0258-39-2204 〕